

平成30年度森林づくり県民税活用事業 実績一覧

資料3-2

事業名	担当部局	基本方針 (2018-2022)		県全体のH30年度実績見込			上伊那地域の実績						実績評価 (①実施箇所名、②評価、③課題)	
		成果目標 (5年間)	概算 事業費 (億円)	H30年度計画(上段) 実績見込(下段)	達成率	当初予算(上段) 実績見込(下段) (千円)	上段:実績数値/下段:事業費(千円)					シェア		
							2018 (H30)	2019 (R元)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)			計
1 「防災・減災」及び「住民等による利活用」のための里山の整備														
① みんなで支える里山整備事業 【防災・減災】	林務部	防災・減災のために必要な里山の間伐 概ね5,700ha/5年間 → 概ね4,300ha/5年間 ★H31年2月改正	当初	里山の整備 1,290 ha		272,591	194 (31)					194 (31)	15%	①飯島町飯島、宮田村宮田、駒ヶ根市中沢、飯島町七久保、中川村葛島 ②国庫補助事業の対象にならない小規模な間伐等にも柔軟に対応できた ③要望が多いことから、予算の充実が望まれる
			12.7	1,290 ha	100%	272,591	49,515 (7,271)					49,515 (7,271)		
② みんなで支える里山整備事業 【防災・減災】 ※ライフライン等保全対策	林務部	ライフライン沿い等の危険木伐採 概ね55箇所程度/5年間 ★H31年2月改正	H31.2変更	—		—	—					0		
			13.9	—		—	—					0		
③ 道路への倒木防止事業 (危険木の伐採)	建設部	県管理道路沿線の危険木伐採 概ね15ヶ所程度/5年間 ★H31年2月改正		—		—	—					0		
				—		—	—					0		
④ 地域で進める里山集約化事業	林務部	防災・減災のために必要な里山の間伐 概ね5,700ha/5年間 → 概ね4,300ha/5年間 ★H31年2月改正		集約化面積 900 ha		14,400	183					183	54%	①伊那市(市通、駒ヶ根市(栗林)(塩田)、辰野町(下飯沼)(上野)、中川村(長岩)(美里)、宮田村(小三沢)、南箕輪村(塩ノ井) ②同意書取得が促進できると好評であった ③森林税導入以来の継続的事業ではあるが、より良い仕組みとなるよう、関係者の意見を聴きながら本庁担当課に制度改善を提案していくことが必要
				342 ha	38%	5,300	2,748					2,748		
⑤ 県単河畔林整備事業	建設部	河畔林整備120箇所 (県45箇所) (市町村75箇所)	5.6	県管理河川 9箇所	189%	112,500	1					1	6%	①伊那市(小黑川)令和元年へ繰越
				17箇所		106,900	8,000				8,000			
				市町村管理河川 15箇所	140%		3						3	14%
	21箇所	4,417						4,417						
⑥ みんなで支える里山整備事業 【県民協働】	林務部	地域住民等の主体的な里山の整備利活用 概ね1,500ha/5年間	8.4	里山の整備 150 ha		53,357	1					1	7%	①伊那市溝口 ②地元協議会が事業主体となり国道脇の危険木を中心に除去し、通行の安全の確保と景観の向上が図られた ③地域が中心となり事業が執行され、森林税の普及啓発の面からも効果が高いことから、さらなる予算の充実が望まれる
				15 ha	10%	23,057	10,892					10,892		
⑦ 里山整備方針作成事業	林務部	里山整備方針の作成 120箇所/5年間		里山整備方針の作成		25,200	8					8	7%	①上伊那地域内の8市町村すべてで方針を作成した ②防災・減災のための里山整備に向けた機運が高まった ③当面の整備の必要箇所について調整が完了した部分のみを掲載しているケースもあり、優先整備箇所を順次追加していくことが必要
				116 地域		9,200	—					0		
⑧ 県民協働による 里山整備・利活用事業	林務部	里山整備利用地域 活動推進事業		認定地域数 50 地域		9,800	10					10	24%	①伊那市(溝口区里山整備利用推進協議会)、南箕輪村(大泉所山整備利用推進協議会)、中川村(桑原里山整備推進協議会)(竹ノ上里山整備利用推進協議会)、飯島町(町民の森整備利用推進協議会)〔以上、事業実施協議会〕 ②「整備により見通しが良くなり、獣害が減少した」、「活動内容が周知され住民の関心が高まり参加者が増えた」など事業実施者には好評であった ③先行して認定を受けたモデル的な地域の取組を広く知っていただき、他地域でも参考にさせていただくためには、広報手段等さらなる工夫が必要
				42 地域	84%	6,800	1,198					1,198		
		林務部	里山整備利用地域 推進事業		認定地域数 50 地域		33,750	10					10	24%
	42 地域	84%	7,750	3,224					3,224					

事業名	担当部局	基本方針（2018-2022）		県全体のH30年度実績見込			上伊那地域の実績						実績評価 （①実施箇所名、②評価、③課題）			
		成果目標（5年間）	概算事業費（億円）	H30年度計画（上段） 実績見込（下段）	達成率	当初予算（上段） 実績見込（下段） （千円）	上段：実績数値／下段：事業費（千円）					シェア				
							2018 （H30）	2019 （R元）	2020 （R2）	2021 （R3）	2022 （R4）			計		
2 自立・持続的な森林管理のための間伐材等の利活用																
⑨ 地消地産による木の香る暮らしづくり事業	子どもの居場所	林務部	子どもの居場所の木質化、木製家具・木のおもちゃ等の設置 概ね175箇所程度/5年間	2.1	木造・木質化 5箇所 7箇所 おもちゃ 30箇所 57箇所	140% 190%	23,750 21,250	- -	- -	- -	- -	- -	0 0	0% 5%	①伊那市（伊那北保育園、上の原保育園、美郷西部保育園） ②伊那市内3か所の保育園に県産材を使用した大型積み木を設置し、子どもたちが日常的に木に触れ合う機会を提供することができた ③これまで地域会議においてご意見をいただいているとおり、図書館などの公共的施設、道の駅などの商業施設等への普及促進が必要	
	木工体験活動支援	林務部	木工コンクール応募者数 概ね5,500人程度/年（2022年度）		応募者数 4,608人		7,050 6,900	6 1,312					6 1,312	19%		①伊那市（伊那市2）（手良小学校）、箕輪町（箕輪北小学校）、中川村（中川村）（伊南林業振興推進協議会） ②参観日等親子参加の行事の中で実施することで、児童とともに保護者も木に親しむ機会を提供でき、森林税のPRIにも繋がった ③地域内で幅広く活用が進むよう、さらなる普及促進が必要
	公共サイン	林務部	県産材公共サイン等設置枚数 概ね250枚程度/5年間		県産材公共サインの作成 県産材案内標識の基本デザインの作成		10,540 3,540	- -					0 0			
⑩ 薪によるエネルギーの地消地産事業	林務部	林務部	薪流通の仕組み構築モデル件数 10件	1.1	モデル地域 2件 3件	150%	3,750 3,750	1 1,875					1 1,875	33%	①中川村（木の駅プロジェクト） ②取り組んだ中川村では、本格運用に向けた体制整備が進んだ ③地域ぐるみで大掛かりな仕組みの検討が必要な事業であり、県内での先行事例を取りまわって情報発信を行うのが効果的だと考えられることから、本庁担当課へ提案したい	
⑪ 松くい虫被害木利活用事業	林務部	林務部	取組を行う市町村 松くい虫被害が確認されている51市町村		取組市町村数 10 4	40%	18,000 6,566	1 2,700					1 2,700	25%		①伊那市（手良及び高遠） ②特殊伐採の経費にも充当でき、安全かつ効果的な施策が実施できた ③被害材の受け入れ施設に限られることから、利活用方法は事前により検討することが必要
3 森林づくりに関わる人材の育成																
⑫ 里山整備利用地域リーダー育成事業	林務部	林務部	・地域リーダーの養成概ね150人 ・森林整備等に携わる人材 概ね4,500人	0.3	地域リーダー 30人 30人	100%	2,751 1,411	- -					0 0	事業執行は本庁担当課が直接行っているものの、高遠第2・第3保育園において、地域リーダー研修が実施された		
					里山管理人材 900人 220人	24%					0 0					
⑬ 森林セラピー推進支援事業【人材育成等】	林務部	林務部	森林セラピー地域コーディネーターの育成	0.4	コーディネーター育成メニューの検討		1,756 1,754	- -					0			
⑭ エコツーリズムガイド人材育成事業	環境部	環境部	エコツーリズムガイドの育成		- -		- -	- -					0			
⑮ 自然教育・野外教育推進事業	教育委員会	教育委員会	自然教育プログラムのモデル実施校 30校/5年間（小・中・高 各10）	0.1	- -		- -	- -					0			

事業名	担当部局	基本方針（2018-2022）		県全体のH30年度実績見込			上伊那地域の実績						実績評価 （①実施箇所名、②評価、③課題）	
		成果目標（5年間）	概算 事業費 （億円）	H30年度計画（上段） 実績見込（下段）	達成率	当初予算（上段） 実績見込（下段） （千円）	上段：実績数値／下段：事業費（千円）					シェア		
							2018 （H30）	2019 （R元）	2020 （R2）	2021 （R3）	2022 （R4）			計
4 多様な県民ニーズに応えるための森林の利活用														
⑯ 学校林等利活用促進事業	林務部	未整備の学校林の整備 約60箇所程度／5年間	0.6	学校林整備 16 箇所 6 箇所	38%	12,550 4,550	4 3,534					4 3,534	67%	①伊那市（西箕輪小学校）（西箕輪中学校）、中川村（中川西小学校）、南箕輪村（南部小学校） ②手入れがされていなかった学校林が整備され、学校からは好評 ③地域会議でもご意見のあったとおり、保護者等への周知に工夫が必要。また、制度がより多くの学校に浸透するよう、さらなる周知が必要
⑰ 自然保育活動フィールド等整備事業	県民文化部	信州やまほいく認定園のフィールド整備等 約25園程度／5年間	0.3	事業実施園 8 園 9 園	113%	5,325 4,825	1 358					1 358	11%	①高遠第2第3保育園（伊那市） ②保育士、保護者の皆様から好評 ③整備方法について関係者が集まって事前に検討すると効果的と考えられることから、本庁担当課へ提案したい
⑱ まちなかの緑地整備事業	建設部	県民協働による市街地の緑化整備 概ね25箇所程度／5年間	0.3	緑地整備 4 箇所 4 箇所	100%	4,000 1,918	- -					0 0	0%	
⑲ 観光地の景観整備 （県単道路橋梁等維持修繕費）	建設部	街路樹の整備等を行う街路延長 概ね延べ40km程度／5年間	当初 1.2	街路延長 10 km 10 km	100%	16,000 16,000	- -					0 0	0%	
⑳ 観光地等魅力向上森林景観整備事業	林務部	地域の景観に合致した間伐等 概ね85ha程度／5年間 → 概ね110ha/5年間 ★H31年2月改正	H31.2変更 2.1	森林整備 17 ha 11 ha	65%	7,605 7,605	1.89ha 1,140					2 1,140	17%	①駒ヶ根高原（駒ヶ根市） ②当該事業により手入れされた森林は、観光客へのPRに有効 ③新規事業初年度であり、予算も少額であったため実施箇所が1箇所のみとなった
㉑ 森林セラピー推進支援事業 【施設整備等】	林務部	森林セラピー基地の整備 全10箇所/5年間(H34)	0.5	セラピー基地 4 箇所 6 箇所	150%	15,765 15,765	1 3,445					1 3,445	17%	①南箕輪村（大芝高原） ②森林セラピーロード内のアカマツ林の間伐を実施し、下層の広葉樹の生育を促すことで多様な樹種で構成する森林空間を形成することができた ③当該ロード内の隣接林分の間伐など継続的な整備が必要
5 市町村に対する財政調整的視点での支援														
㉒ 森林づくり推進支援金	林務部	全ての市町村（77市町村）で地域固有の課題解決の取組が行われること	4.5	実施市町村数 77 77	100%	90,000 90,000	8 8,901					8 8,901	10%	①上伊那地域内全ての市町村で事業実施（伊那市、駒ヶ根市、辰野町、箕輪町、飯島町、南箕輪村、中川村、宮田村） （②、③の評価等については、別途地域会議の議題のため省略）
6 森林づくりの理解を深める普及啓発及び森林税の評価・検証														
㉓ みんなで支える森林づくり推進事業	林務部	森林税の使途の認知度 30%	0.6	使途の認知度 30% (調査中)		10,000 10,000						0 569	6%	①上伊那地域に4万部が配布される広報誌に、「里山整備利用地域」の取組状況について記事を掲載 ②記事を見た読者から、制度について問い合わせがあった ③「里山整備利用地域」の取組については、引き続き様々な機会を通じて、広報に努めていくことが必要
㉔ 森林の里親促進事業	林務部	企業・団体等と地域との協定の締結 25件／5年間		協定締結 5 件 5 件	100%	1,002 1,002	- -					0 0		
㉕ 地球温暖化防止木材利用普及啓発事業	林務部	(設定なし)		CO2固定認証 500 t-co2 360 t-co2	72%	565 565	- -					0 0		
㉖ 地球温暖化防止吸収源対策推進事業	林務部			4,000 t-co2 2,010 t-co2		471 471	- -					0 0		
H30当初予算額						752,478								
H30今年度執行見込額						629,470	104,612 (62,368)						10%	

※未確定の事業もあることから、今後事業費が変動することもあり得る